

ルックアップ・テーブル (LUT)

- 概略
 - 2ビット、3ビット、4ビットの入力から1つの出力を決める回路要素です。
 - これらの組み合わせには標準ロジック(AND, OR, XOR 等)も含まれます
- 対応デバイス
 - 全ての GreenPAK デバイス

IN3	IN2	IN1	IN0	OUT
0	0	0	0	0
0	0	0	1	0
0	0	1	0	0
0	0	1	1	0
0	1	0	0	0
0	1	0	1	0
0	1	1	0	0
0	1	1	1	0
1	0	0	0	0
1	0	0	1	0
1	0	1	0	0
1	0	1	1	0
1	1	0	0	0
1	1	0	1	0
1	1	1	0	0
1	1	1	1	0

ここに“0”, “1”をマニュアルで入力することにより、任意の組み合わせが実現できます。



標準ロジックの場合はここから選択することもできます

3-bit LUT の例



ルックアップ・テーブル(LUT)

- 組み合わせ回路だけでなく、他の目的にも使えます
- 以下は 3-bit LUT を使用した SR ラッチの例です

